

## 歯科治療に影響する病気

Dr. 浅野 聖子

安全で的確な治療を行うためには、過去や現在にかかっている病気や、服用中の薬を正しく把握する必要があります。以下に歯科治療と関わりの大きい代表的な病気をあげます。

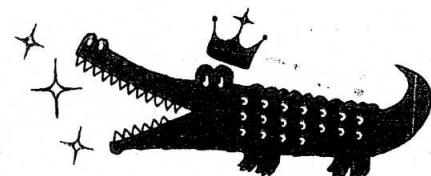
### ○ 口腔内へ影響を与える病気

【糖尿病】 口が渴く。歯周病が進行しやすい。

【糖尿病、高血圧】 血がとまりにくい。

【糖尿病、腎不全】 感染症をおこしやすい。傷の治りが悪い。

上記の影響を少なくするために、定期的な歯石とりやむし歯治療と正しいブラッシングをばげけましょう。



### ○ 服用している薬が問題となる病気

【狭心症、心筋梗塞、不整脈、脳梗塞、人工透析】

血をさらさらにする薬を服用しているため、歯肉から出血しやすい。  
抜歯の際は休薬せずに止血可能。

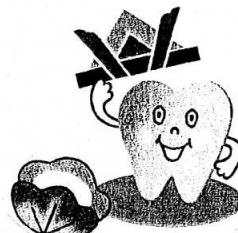
【高血圧、狭心症、てんかん】歯肉がはれたり、口が渴く薬がある。

【関節リウマチ、喘息、慢性肺炎、腎不全、アレルギー】

ステロイド薬を服用している場合、感染症をおこしやすい。傷の治りが悪い。

【骨そしょう症】副作用で骨の炎症をおこす薬がある。抜歯の際には休薬が必要。

他科で投薬を受けている場合、安心して歯科治療を受けるために、ささいなことでも必ず報告して下さい。



妊娠さん、歯周病にご注意!! DH. 飯島 和美

妊娠すると女性ホルモン、唾液の酸性度、口腔常在細菌の変化などのために、口の中が汚れて虫歯や歯周病にかかりやすくなります。また、つわりや体調の変化から食生活が変わりやすくなります。最近では歯周病の妊娠はそうではない妊娠にくらべると、早産や低体重児の危険性が5倍も高くなると報告されています。



ふれあいの中で…  
DH. 丸山 和美

歯科衛生士の大先輩である安生先生の講演を聞く機会に恵まれ、改めてメインテナンスの大切さと難しさを学ぶことが出来ました。皆様の健口(けんこう)づくりのお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

編集後記 DH. 吉塚 純奈  
ご不明な点は、気軽に  
お声掛け下さい。